

平成27年度第2回総合教育会議次第

日 時 平成27年7月14日午後1時30分
場 所 ひかりプラザ5階教育資料室

1 開会

2 協議・調整事項

(1) 国分寺市教育に関する大綱（案）について

…資料1
〔政策経営課〕

(2) 子どもの学力の向上について

…資料2
〔学校指導課〕

3 今後の予定等

(1) 次回の総合教育会議の日程（案）

平成27年11月9日（月）午後1時30分
ひかりプラザ5階教育資料室

(2) その他

4 閉会

国分寺市教育に関する大綱(案)

第1期(平成 27 年度～平成 31 年度)

平成 27 年●月

国 分 寺 市

国分寺市教育委員会

I 大綱の策定にあたって

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(以下「地教行法」という。)の一部を改正する法律が平成 27 年 4月1日に施行され、改正地教行法第1条の3により、「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」を策定することが定められました。

本市においては、改正地教行法第1条の4により設置された総合教育会議を開催し、大綱策定について協議・調整を行った結果、「国分寺市教育ビジョン」及び文化振興に関する施策の総合的な計画である「国分寺市文化振興計画」を踏まえた「教育に関する大綱」を策定いたしました。教育に関する大綱は、目標や施策の根本となる方針について定めるもので、市の教育、学術及び文化の振興に必要なさまざまな施策を展開する上での指針となります。

2 期間

国の教育振興基本計画や国分寺市教育ビジョンの対象期間が5年であることから、平成 27 年度から平成 31 年度までの5年間を一つの区切りとします。また、その間においても、教育をめぐる社会状況の変化等を踏まえ、国分寺市長期総合計画と整合性を図りながら、必要な改定について総合教育会議で適宜検討を行うこととします。

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
第 4 次国分寺市長期総合計画			(仮称) 国分寺市総合ビジョン (～36 年度予定)			
国分寺市教育に関する大綱 (第 1 期)						
国分寺市教育ビジョン						
国分寺市文化振興計画						
国の教育振興基本計画 (第 2 期)						
東京都教育ビジョン (第 3 次)						

II 教育に関する大綱体系図

施策の方向性		ビジョン	
I	子どもの「生きる力」をはぐくむ教育活動を推進します	1	豊かな心をはぐくみます
		2	確かな学力を伸ばします
		3	健やかな体を育てます
II	子どもが安心して意欲的に学べる質の高い教育環境を推進します	1	教員の資質・能力を高めます
		2	家庭や地域の教育力を高めます
		3	学校環境を整えます
III	子ども一人ひとりに応じた支援を充実します	1	充実した学校生活になるように支援します
		2	一人ひとりに応じた教育相談の体制を整えます
IV	だれもがいつでも学び、健やかで心豊かに活動するまちづくりを推進します	1	だれもがいつでも学べる学習機会を充実します
		2	学校や地域とともに学びます
		3	生涯スポーツ社会の実現を目指します
V	歴史遺産を活かした歴史のまちづくりを推進します	1	文化財に対する理解を深めます
		2	市の歴史遺産の調査研究、保存、整備活用を進めます
VI	健康で文化的なまちづくりを推進します	1	子どもたちに歴史を継承するまちづくりを推進します
		2	身近に芸術にふれあえるまちづくりを推進します
		3	崖線の自然を育む憩いのあるまちづくりを推進します
		4	あたたかいふれあいにあふれ、良識ある市民が暮らすまちづくりを推進します

施策の方向性 I ～ V は「国分寺市教育ビジョン」に基づき作成
 施策の方向性 VI は「国分寺市文化振興計画」に基づき作成

Ⅲ 教育に関する大綱

施策の方向性Ⅰ

子どもの「生きる力」をはぐくむ教育活動を推進します

【ビジョン1】豊かな心をはぐくみます

【国分寺市の目指す姿】

- 人権を尊重する教育や道徳教育が充実し、さまざまな体験活動を通じて、子どもたちの豊かな人間性や社会性が育っています。
- 子どもたちが、いじめや暴力などに悩むことのない、一人ひとりが大切にされる学校が実現し、保護者や地域の方からの信頼も一層高まっています。

【ビジョン2】確かな学力を伸ばします

【国分寺市の目指す姿】

- 児童・生徒は、意欲とめあてをもって学び、基礎的・基本的な知識や技能について十分に習得ができています。
- 児童・生徒は、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を身に付けています。

【ビジョン3】健やかな体を育てます

【国分寺市の目指す姿】

- 適切な運動経験の場の充実により、体力が向上するとともに、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力が育っています。
- 健康・安全についての理解が深まり、明るく楽しい生活を営むことのできる態度が育っています。

施策の方向性Ⅱ

子どもが安心して意欲的に学べる質の高い教育環境を推進します

【ビジョン1】 教員の資質・能力を高めます

【国分寺市の目指す姿】

- 子どもたちの興味・関心を引き出し、意欲的に取り組める授業を展開しています。
- 子どもたち一人ひとりの個性を的確に捉え、意欲的に学校生活を送れるよう支援しています。
- さまざまな課題に的確に対応できるよう、組織運営力が向上しています。
- 保護者や地域の方々と協力して、学校が子どもたちにとって居心地のよい場所となるよう努めています。

【ビジョン2】 家庭や地域の教育力を高めます

【国分寺市の目指す姿】

- 開かれた学校運営により、保護者や地域の方々の教育活動や行事への参画が進んでいます。
- 地域との連携や家庭への情報提供、参加型事業などを通して、豊かな親子関係づくりや家庭の教育力を高めるための取組が進んでいます。

【ビジョン3】 学校環境を整えます

【国分寺市の目指す姿】

- 子どもたちは、快適な学習環境の中で意欲的に学んでいます。
- 子どもたちは、おいしく、安心・安全な給食を食べ、健全な食生活が身に付いています。
- 子どもたちは、安全な通学路や学校環境のもと安心して学校生活を送っています。

施策の方向性Ⅲ

子ども一人ひとりに応じた支援を充実します

【ビジョン1】 充実した学校生活になるように支援します

【国分寺市の目指す姿】

- すべての子どもたちが楽しく充実した学校生活を送っています。
- 子どもを支援する関係諸機関と学校との連携が図られています。

【ビジョン2】 一人ひとりに応じた教育相談の体制を整えます

【国分寺市の目指す姿】

- 悩みをもった児童・生徒・保護者等が、スクールカウンセラーや教育相談員に、気軽に相談をしています。
- 教育相談室や学校は、いつでも関係諸機関と連携が取れる状況になっています。
- 不登校児童・生徒に対して、適応指導教室(トライルーム)において体験活動等を通して学校復帰や社会的自立を目指しています。

施策の方向性Ⅳ

だれもがいつでも学び、健やかで心豊かに活動するまちづくりを推進します

【ビジョン1】だれもがいつでも学べる学習機会を充実します

【国分寺市の目指す姿】

- 一人ひとりの学びを公民館や図書館が支援し、自ら学び自ら行動する市民が集う地域社会になっています。
- 公民館での活動を通し市民同士がつながり、生涯を通じた学習の場が充実しています。

【ビジョン2】学校や地域とともに学びます

【国分寺市の目指す姿】

- 市民と学校や地域が連携し、地域の教育力の向上が図られています。
- 市民の学習成果が地域に還元されることによって、人と人との結びつきが強まり、コミュニティが活性化しています。

【ビジョン3】生涯スポーツ社会の実現を目指します

【国分寺市の目指す姿】

- 子どもから高齢者まで、市民だれもが参加してスポーツを楽しんでいます。
- スポーツ関連施設の整備やスポーツ活動への支援等により、スポーツに親しむことができる環境が整備されています。
- スポーツを通じて人や地域の相互の交流が広がり、地域の一体感が生み出され、地域づくりが進んでいます。

施策の方向性 V

歴史遺産を活かした歴史のまちづくりを推進します

【ビジョン1】文化財に対する理解を深めます

【国分寺市の目指す姿】

- 市民はさまざまな機会をとらえ、文化財に触れ、親しみ、理解を深めています。
- 市民自らがボランティアとして文化財の普及活動に取り組んでいます。

【ビジョン2】市の歴史遺産の調査研究、保存、整備活用を進めます

【国分寺市の目指す姿】

- 国分寺市の歴史や当時の様相を究明するため、国分寺市の文化財についての調査研究が進んでいます。
- 調査研究をもとに、文化財の保存と整備、活用が進んでいます。
- 史跡武蔵国分寺跡附東山道武蔵路跡の公有化や整備が進み、市民の憩いの場、学習の場となっています。

施策の方向性VI

健康で文化的なまちづくりを推進します

【ビジョン1】 子どもたちに歴史を継承するまちづくりを推進します

【国分寺市の目指す姿】

○武蔵国分寺跡などの遺跡に代表される歴史文化を、子どもたちに継承するまちとなっています。

【ビジョン2】 身近に芸術にふれあえるまちづくりを推進します

【国分寺市の目指す姿】

○子どもからお年寄りまで、市民の誰もが身近に芸術文化にふれあえるまちとなっています。

【ビジョン3】 崖線の自然を育む憩いのあるまちづくりを推進します

【国分寺市の目指す姿】

○国分寺崖線など、市内に残された自然を大切に守り育て、市民が憩えるまちとなっています。

【ビジョン4】 あたたかいふれあいにあふれ、良識ある市民が暮らすまちづくりを推進します

【国分寺市の目指す姿】

○市民同士のあたたかいふれあいや交流があり、助け合いの心を持つ良識ある市民が暮らすまちとなっています。

国分寺市教育に関する大綱(案)

担 当	国分寺市政策部政策経営課	国分寺市教育委員会教育総務課
所在地	〒185-8501 国分寺市戸倉一丁目6番地1	〒185-0034 国分寺市光町一丁目 46 番地8
電 話	042-325-0111(代表) 内線 404	042-574-4040
FAX	042-325-1380	042-574-4055
e-mail	seisaku@city.kokubunji.tokyo.jp	kyouikusoumu@city.kokubunji.tokyo.jp

国分寺市教育に関する大綱 新旧対照表

No.	新版該当ページ	該当部分	旧（第1回提示案）	新（第2回提示予定案）	備考
1	表紙	名称	国分寺市教育施策の大綱	国分寺市教育に関する大綱	施策についての記載を削除したため、名称変更
2	無し	目次	目次を記載	目次を削除	ページ数減(23→8)のため、目次を削除
3	無し	構成	第1章 教育に関する大綱について I 大綱の策定にあたって II 教育に関する大綱体系図 第2章 施策の展開	I 大綱の策定にあたって II 教育に関する大綱体系図 III 教育に関する大綱	ページ数減のため、章立てを廃止。
4	1	I 大綱の策定にあたって	1趣旨 2期間 3教育ビジョンとの関係性について	1趣旨 2期間	①教育ビジョンだけでなく、文化振興計画の内容も盛り込むため、教育ビジョンとの関係性についての記載を削除。 ②趣旨と期間の文章を修正するとともに、他の関係計画を明記するため、計画期間の図を追加。
5	2	II 教育に関する大綱体系図	・「施策の方向性」・「ビジョン」・「取組の柱」からなる体系図 ・施策の方向性は5つ	・「施策の方向性」・「ビジョン」からなる体系図 ・施策の方向性は6つ(文化を追加)	文化振興計画及び文化振興条例の中で、今後も不変であると想定される部分のみを抽出して、施策の方向性6とした。それに伴い、施策の方向性1～6で記載方法を統一するため、「取組の柱」及び「主要施策」の記載を削除した。
6	3～8	III 教育に関する大綱	・施策の方向性(5つ) ・ビジョン(国分寺市の目指す姿含) ・取組の柱 ・主要施策	・「施策の方向性」(6つ) ・ビジョン(国分寺市の目指す姿含)	
7	裏表紙	奥付	担当として政策経営課を表記	担当として政策経営課と教育総務課を併記	表紙と合わせ、市長部局と教育委員会の担当部署を併記した。

学力に関する国分寺市の現状

～平成26年度全国学力学習状況調査の結果から～

平成27年度第2回
総合教育会議 資料No.2
学校指導課

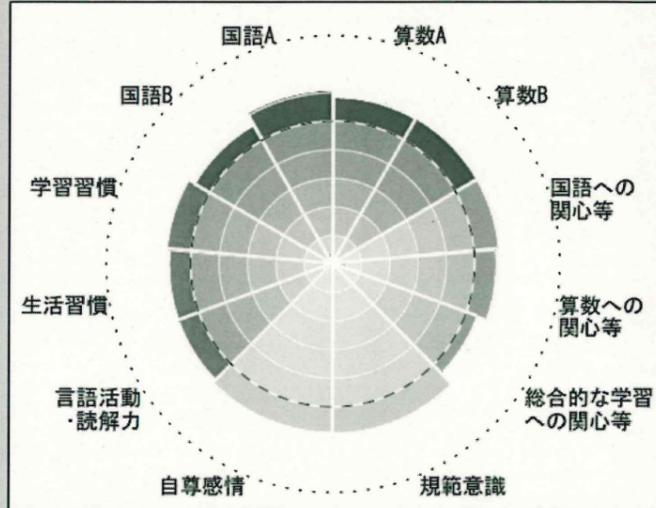
小学校

① 児童質問紙（東京都基準）

①から分かること

全項目にわたって、東京都の平均を上回る結果となった。

- 青：教科学力
4項目の全てが、東京都の平均を上回った。
- 緑：学習に対する関心・意欲・態度
3項目全てが東京都の平均を上回ったものの、国語や算数に比べて、総合的な学習への関心等の上回り方が少ない。
- 黄：規範意識・自尊感情
2項目とも東京都の平均を上回った。
- 赤：学習の基盤となる活動・習慣
3項目とも東京都の平均を上回った。



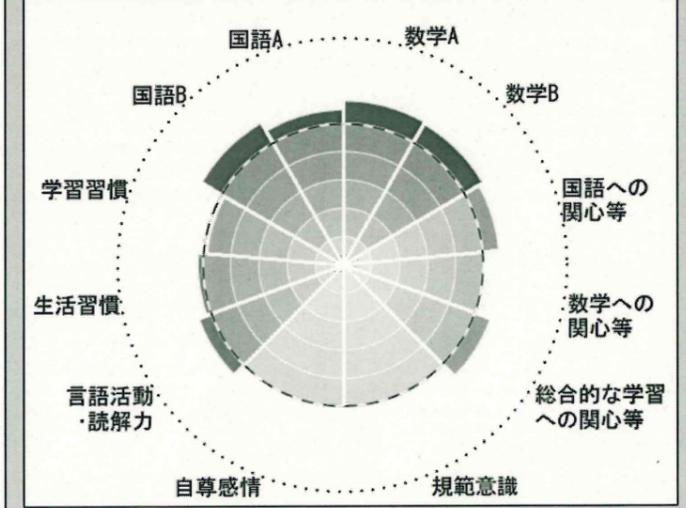
中学校

② 生徒質問紙（東京都基準）

②から分かること

教科学力以外の項目は、東京都の平均と同程度のものが多い結果となった。

- 青：教科学力
4項目の全てが、東京都の平均を上回った。
- 緑：学習に対する関心・意欲・態度
数学への関心等の項目は、東京都の平均と同程度であった
- 黄：規範意識・自尊感情
2項目とも東京都の平均と同程度であった。
- 赤：学習の基盤となる活動・習慣
学習習慣については、東京都の平均と同程度であった。



点線の円が東京都の平均を表す。また、国語A、算数・数学A問題は「主として知識」に関する問題、国語B、算数・数学Bは「主として活用」に関する問題が出題されている。

教科学力に関する課題

- ・書く力を一層高めるには、一定の文字数で書く、決められた言葉を入れて書くなど一定の条件下で、自分の考えや読み取ったことをまとめる活動を取り入れることが大切である。
- ・四則計算のきまりである「位をそろえる」「計算の順序」については、定着するまで繰り返し指導することが大切である。

教科学力に関する課題

- ・書く力を一層高めるには、読書や日常会話を通して生徒の語彙や表現を豊かにしたり、文章の中のキーワードを押さえて表現する指導を繰り返したりすることが大切である。
- ・図形の回転移動や平行移動に関わる設問での誤答は、具体的にイメージできなかったことによるものと思われる。具体物や簡易な動画等によって視覚的に理解させる必要がある。

◎東京都の平均より肯定的な回答が多かった質問項目

▼東京都の平均より肯定的な回答が少なかった質問項目

□東京都の平均と肯定的な回答が同程度だった質問項目

学力に関する質問項目の例

- 国語への関心等
 - ◎読書は好きか。
 - ◎国語の授業で意見など発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫しているか。
- 算数への関心等
 - ◎算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートを書いているか。
- 総合的な学習への関心等
 - ◎総合的な学習の時間に学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つと思うか。
- 言語活動・読解力
 - ◎5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会があたえられていたと思うか。
 - 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思うか。
- 学習習慣
 - ◎家で、学校の授業の予習をしているか。

※小学校は全質問項目にわたって▼はなかった。

学力に関する質問項目の例

- 国語への関心等
 - ◎国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりしているか。
- 数学への関心等
 - ◎数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えるか。
 - ▼数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートを書いているか。
- 総合的な学習への関心等
 - ◎総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集めて整理して、調べたことを発表する等の学習活動に取り組んでいるか。
- 言語活動・読解力
 - ◎2年生の時に受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思うか。
 - ▼友達に伝えたいことをうまく伝えることができるか。
- 学習習慣
 - ▼家で、学校の授業の予習をしているか。

学力向上に向けた国分寺市の取組

◆「確かな学力」とは

基礎的・基本的な「知識や技能」に加えて、「学ぶ意欲」や「思考力・判断力・表現力など」を含めた幅広い学力を「確かな学力」という。(文部科学省のホームページより)

◆小中連携教育推進事業 ～平成 27 年度からの 3 年間の取組～

1 小中連携教育を推進する目的

「確かな学力」の育成に焦点を当て、小中学校が連携した効果的な実践について研究していきたいと考えた。近隣の小中学校が共通の考え方の下に、授業改善及び学習環境の整備等を進めることにより、児童・生徒の学力向上を目指していくことができると考えた。

2 取組内容

各中学校ブロックで、各教科における次のような児童・生徒への指導の在り方について取組の方向性を定めて研究し、授業実践を進める。その際、指導の在り方の研究と併せて、授業時間外の補習教室、家庭学習及び学習規律等の視点から取り組むことも可とする。

知識や技能の定着が
不十分な児童・生徒

学ぶ意欲が低い
児童・生徒

思考力・判断力・表現力に
大きな課題がみられる児童・生徒

3 具体的な取組

小中連携授業改善研修会(6月10日に実施)
中学校ブロック内の学校が、毎年輪番で授業を行い、他校の教員が参観・協議し、授業改善に生かす。
<平成 27 年度の協議会の記録から>
・今後、英語、部活動や補習授業等で交流を深められるのではないか。
・実物を活用し興味・関心をもたせる授業を行う。
・授業規律を小中学校で連続させることが大切だ。

4 効果検証の方法

- ① 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」に含まれる教科は、その結果を活用する。平成 27 年度から毎年の結果を蓄積し、平成 30 年度の結果を最終として検証する。
- ② ①以外の教科については、市教委で作成した意識調査を、小学校第 5 学年の児童及び中学校第 2 学年の生徒に実施する。平成 27 年度から毎年の結果を蓄積し、平成 30 年度の結果を最終として検証する。

◆児童・生徒への取組

- 1 「わかった!できた!満点教室」の実施
小学校第 4 学年の児童について、小学校第 3 学年までの算数の学習内容の定着を目指して、放課後の時間を活用した補習教室を実施し、苦手意識の克服を図る。
- 2 理数授業特別プログラム
理科や算数・数学への興味や関心が高まり、好きになる児童・生徒を増やすことを目的として、全小・中学校において外部専門家を講師とした授業を実施する。(小学校第 4 学年, 中学校第 2 学年対象)
- 3 算数教室
学校では学習しない内容であり、児童にとって興味のある楽しい問題を取り上げ、じっくり挑戦させ、算数・数学の大切な考え方を身に付けさせることに重点を置いている。(小学校第 5, 6 学年対象)
- 4 宇宙の学校, 科学教室
宇宙の学校は、幼児・児童に自然と宇宙と生命に対し愛着をもってほしい、好奇心・冒険心を豊かに備えた明るく元気で創造的な子どもに育ててほしいという願いのもと実施している。(5才~小学校第 4 学年対象)
科学教室は、自然の事物や現象に直接触れる観察や実験講座を充実させ、科学好きな児童の育成を目指し実施している。(小学校第 5, 6 学年対象)
- 5 公民館学習支援事業
公民館では、児童・生徒の基礎基本の学力向上と学習習慣の定着を目的として、学習支援事業を実施している。名称を「ジュニアサロン〇〇公民館学習室」とし、本多公民館と恋ヶ窪公民館で実施し、地域の市民の方々や大学生の学習支援ボランティアと協働で取り組んでいる。

◆授業力向上に向けた教員研修の充実

- 1 若手教員対象(悉皆研修)
 - ・初任者等研修会, 二年次教員対象研修会, 三年次教員対象研修会
 - ・科学センターによる研修会
- 2 全教員対象
 - ・夏季休業中に小金井市, 小平市と共同開催する研修会 約 20 講座
 - ・特別支援教育に関わる研修会, 職層に応じた研修会 等